

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	2023年11月24日まで（2013年12月9日設定）	
運用方針	<p>米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の株式に実質的な投資を行い、S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドにおける株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	米国配当成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、米国の株式等に直接投資することがあります。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替ヘッジなし>

愛称：ザ・レジェンド

第13期（決算日：2020年5月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>」は、去る5月25日に第13期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P500配当貴族指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金配	み騰落率	配当込み、円換算ベース	期騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
9期(2018年5月24日)	12,588	100	1.2	16,439.20	1.9	97.1	—	2.0	13,538
10期(2018年11月26日)	12,863	350	5.0	17,377.28	5.7	95.9	—	1.9	13,206
11期(2019年5月24日)	12,915	150	1.6	17,776.80	2.3	97.3	—	1.8	14,229
12期(2019年11月25日)	13,536	700	10.2	19,743.11	11.1	97.7	—	1.6	15,435
13期(2020年5月25日)	11,617	0	△14.2	17,025.12	△13.8	94.6	—	4.5	13,445

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) S&P500配当貴族指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS&P500構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S&P500配当貴族指数(配当込み、円換算ベース)は、S&P500配当貴族指数(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。S&P500配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 配当貴族指数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(配当込、円換算ベース)	騰 落 率			
(期 首) 2019年11月25日	13,536	—	19,743.11	—	97.7	—	1.6
11月末	13,792	1.9	20,132.07	2.0	97.4	—	1.6
12月末	13,998	3.4	20,460.91	3.6	97.6	—	1.5
2020年1月末	13,798	1.9	20,185.98	2.2	97.5	—	1.6
2月末	12,574	△ 7.1	18,397.24	△ 6.8	94.3	—	4.8
3月末	10,804	△20.2	15,797.06	△20.0	95.1	—	4.0
4月末	11,769	△13.1	17,237.21	△12.7	95.3	—	3.9
(期 末) 2020年5月25日	11,617	△14.2	17,025.12	△13.8	94.6	—	4.5

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第13期：2019年11月26日～2020年5月25日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第13期首	13,536円
第13期末	11,617円
既払分配金	0円
騰落率	-14.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ14.2%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-13.8%）を0.4%下回りました。

> 基準価額の主な変動要因

下落要因

新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、石油輸出国機構（OPEC）とロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景にした原油価格の下落などから米国株式市況が下落したことや、個別銘柄（FEDERAL REALTY INVS TRUST、LEGETT & PLATT INCなど）が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。また、米ドルが対円で下落したことも基準価額の下落要因となりました。

第13期：2019年11月26日～2020年5月25日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

期首から2020年2月中旬までは米中両国が通商協議における第1段階の合意に署名したことや米国の一部経済指標が市場予想を上回ったことなどを好感して堅調に推移しました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、OPECとロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景にした原油価格の下落などが

ら下落しました。3月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした景気悪化が懸念される中、米国をはじめとする各国中央銀行による積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたことに加え、欧米の経済活動再開への期待が高まったことなどから上昇しました。

▶ 為替市況

為替市況は、期首と比べて円高・米ドル安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替ヘッジなし>

主として、米国配当成長株マザーファンド受益証券に投資しており、これを通じてベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資することで、株式（不動産投資信託証券（REIT）を含む）の実質組入比率は高水準を維持しました。このため基準価

額は、ベンチマークとほぼ同様の推移となりました。

▶ 米国配当成長株マザーファンド

S&P500配当貴族指数に採用されている株式（REITを含む）を主要投資対象とし、ベンチマーク（S&P500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>

ベンチマークとの乖離は $\Delta 0.4\%$ 程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は $\Delta 0.8\%$ 程度でした。

マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は 0.4% 程度でした。

組入比率要因

期中、ファンドの資産をほぼ全額S & P 500配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。

効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを若干保有しました。

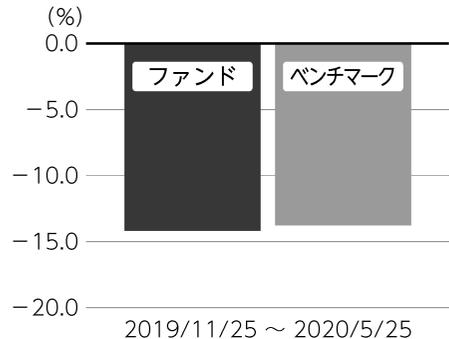
銘柄選択要因

ファンドとベンチマークの値動きや、推定トラッキングエラーなどについてモニターし、独自開発システムを活用してベンチマークとの連動性を高めるよう努めました。

その他の要因

売買コスト、保管料等がファンドのパフォーマンスにマイナスに影響しました。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第13期 2019年11月26日～2020年5月25日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	2,938

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替ヘッジなし>

米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じてS & P 500配当貴族指数構成銘柄への投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。

▶ 米国配当成長株マザーファンド

S & P 500配当貴族指数構成銘柄について指数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。

2019年11月26日～2020年5月25日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	113	0.904	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(55)	(0.438)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(55)	(0.438)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.016	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	115	0.924	

期中の平均基準価額は、12,559円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

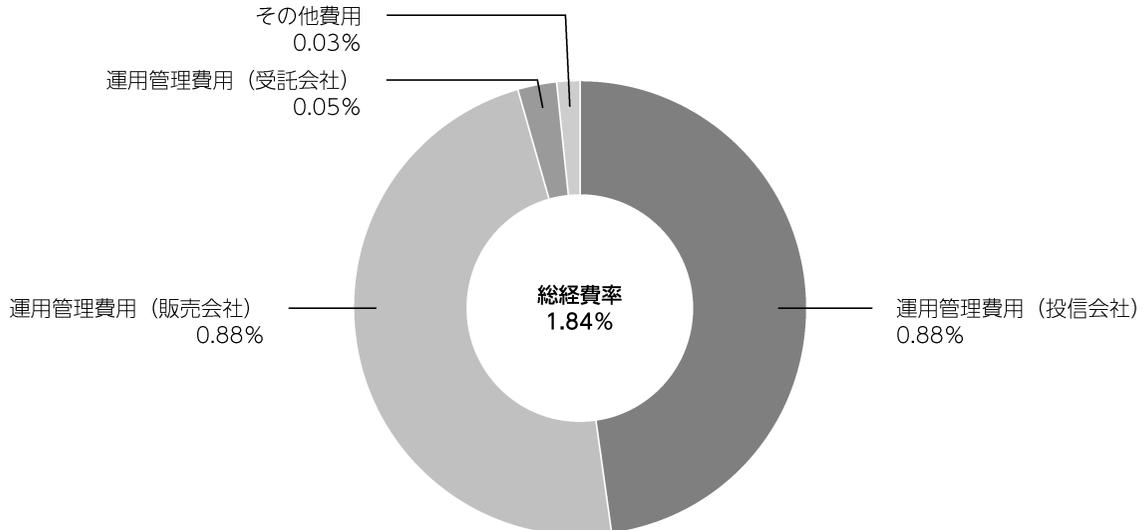
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.84%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月26日～2020年5月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国配当成長株マザーファンド	千口 1,080,367	千円 2,075,270	千口 1,053,438	千円 2,143,080

○株式売買比率

(2019年11月26日～2020年5月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	米国配当成長株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	10,737,451千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,342,564千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.61	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月26日～2020年5月25日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>>

該当事項はございません。

<米国配当成長株マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,484	百万円 2,398	% 96.5	百万円 2,529	百万円 1,966	% 77.7

平均保有割合 80.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年5月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国配当成長株マザーファンド	千口 7,641,031	千口 7,667,960	千円 13,395,926

○投資信託財産の構成

(2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国配当成長株マザーファンド	千円 13,395,926	% 98.7
コール・ローン等、その他	178,482	1.3
投資信託財産総額	13,574,408	100.0

(注) 米国配当成長株マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(16,484,852千円)の投資信託財産総額(16,772,175千円)に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.65円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,574,408,623
コール・ローン等	178,482,042
米国配当成長株マザーファンド(評価額)	13,395,926,581
(B) 負債	128,491,425
未払解約金	1,230,324
未払信託報酬	127,022,183
未払利息	324
その他未払費用	238,594
(C) 純資産総額(A-B)	13,445,917,198
元本	11,574,638,917
次期繰越損益金	1,871,278,281
(D) 受益権総口数	11,574,638,917口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,617円

<注記事項>

- ①期首元本額 11,403,126,359円
 期中追加設定元本額 2,452,798,463円
 期中一部解約元本額 2,281,285,905円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1617円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年11月26日～ 2020年5月25日
費用控除後の配当等収益額	41,947,280円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	2,374,072,716円
分配準備積立金額	984,848,695円
当ファンドの分配対象収益額	3,400,868,691円
1万口当たり収益分配対象額	2,938円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ③「米国配当成長株マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の40以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2019年11月26日～2020年5月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 22,762
受取利息	551
支払利息	△ 23,313
(B) 有価証券売買損益	△1,942,283,648
売買益	116,186,782
売買損	△2,058,470,430
(C) 信託報酬等	△ 127,260,777
(D) 当期損益金(A+B+C)	△2,069,567,187
(E) 前期繰越損益金	984,848,695
(F) 追加信託差損益金	2,955,996,773
(配当等相当額)	(2,369,169,492)
(売買損益相当額)	(586,827,281)
(G) 計(D+E+F)	1,871,278,281
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,871,278,281
追加信託差損益金	2,955,996,773
(配当等相当額)	(2,374,072,716)
(売買損益相当額)	(581,924,057)
分配準備積立金	1,026,795,975
繰越損益金	△2,111,514,467

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

米国配当成長株マザーファンド

《第13期》決算日2020年5月25日

[計算期間：2019年11月26日～2020年5月25日]

「米国配当成長株マザーファンド」は、5月25日に第13期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	米国の株式を主要投資対象とし、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 株式の組入比率は原則として高位を保ちます。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		S & P 500 配当貴族指数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	%	百万円
9期(2018年5月24日)	16,695	2.1	16,439.20	1.9	97.4	—	2.0	17,144
10期(2018年11月26日)	17,685	5.9	17,377.28	5.7	97.4	—	1.9	16,444
11期(2019年5月24日)	18,133	2.5	17,776.80	2.3	97.7	—	1.8	17,514
12期(2019年11月25日)	20,180	11.3	19,743.11	11.1	97.8	—	1.6	19,150
13期(2020年5月25日)	17,470	△13.4	17,025.12	△13.8	94.9	—	4.5	16,648

(注) S & P 500 配当貴族指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 500 構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）は、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 500 配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500 配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 配当貴族指数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2019年11月25日	円	%	(配当込、円換算ベース)	%	%	%	%
	20,180	—	19,743.11	—	97.8	—	1.6
11月末	20,576	2.0	20,132.07	2.0	97.8	—	1.6
12月末	20,917	3.7	20,460.91	3.6	98.0	—	1.5
2020年1月末	20,648	2.3	20,185.98	2.2	97.9	—	1.6
2月末	18,836	△6.7	18,397.24	△6.8	94.8	—	4.8
3月末	16,200	△19.7	15,797.06	△20.0	95.4	—	4.0
4月末	17,678	△12.4	17,237.21	△12.7	95.6	—	3.9
(期 末) 2020年5月25日	17,470	△13.4	17,025.12	△13.8	94.9	—	4.5

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

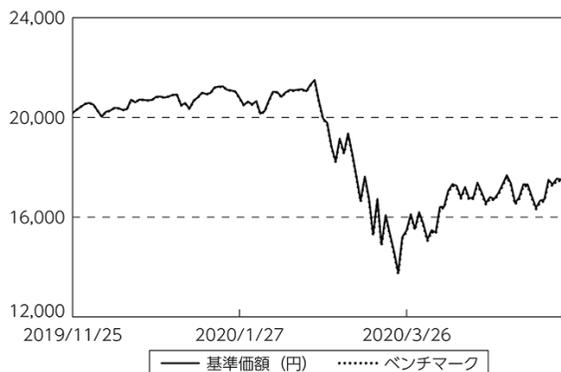
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ13.4%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(－13.8%)を0.4%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、石油輸出国機構(OPEC)とロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景にした原油価格の下落などから米国株式市況が下落したことや、個別銘柄(FEDERAL REALTY INVS TRUST、LEGGETT & PLATT INCなど)が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。また、米ドルが対円で下落したことも基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・米国株式市況は下落しました。
- ・期首から2020年2月中旬までは米中両国が通商協議における第1段階の合意に署名したことや米国の一部経済指標が市場予想を上回ったことなどを好感して堅調に推移しました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、OPECとロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景に

した原油価格の下落などから下落しました。3月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした景気悪化が懸念される中、米国をはじめとする各国中央銀行による積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたことに加え、欧米の経済活動再開への期待が高まったことなどから上昇しました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首と比べて円高・米ドル安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・S & P 500 配当貴族指数に採用されている株式（不動産投資信託証券（REIT）を含む）を主要投資対象とし、ベンチマーク（S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

◎組入比率要因

- ・期中、ファンドの資産をほぼ全額S & P 500 配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ファンドとベンチマークの値動きや、推定トラッキングエラーなどについてモニターし、独自開発システムを活用してベンチマークとの連動性を高めるよう努めました。

◎その他の要因

- ・売買コスト、保管料等がファンドのパフォーマンスにマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・S & P 500 配当貴族指数構成銘柄について指数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月26日～2020年5月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 0 (0) (0)	% 0.003 (0.002) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.001 (0.001) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	3 (3)	0.015 (0.015)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	3	0.019	
期中の平均基準価額は、18,806円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2019年11月26日～2020年5月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 10,009 (277)	千アメリカドル 46,774 (△ 28)	百株 5,646	千アメリカドル 51,826

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	ESSEX PROPERTY TRUST INC	9	2,892	0.216	66
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	12	1,107	2	280
	REALTY INCOME CORP	47	3,471	2	146
	小計	68	7,471	4	493

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2019年11月26日～2020年5月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,737,451千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,342,564千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月26日～2020年5月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 2,484	百万円 2,398	% 96.5	百万円 2,529	百万円 1,966	% 77.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年5月25日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	367	235	2,157	232,265	ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	183	163	2,203	237,178	ソフトウェア・サービス
AFLAC INC	569	635	2,204	237,320	保険
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	141	104	2,459	264,715	素材
BECTON DICKINSON AND CO	121	83	2,000	215,391	ヘルスケア機器・サービス
CHUBB LTD	197	213	2,494	268,526	保険
CATERPILLAR INC	223	196	2,209	237,898	資本財
COCA-COLA CO/THE	547	492	2,215	238,525	食品・飲料・タバコ
CHEVRON CORP	254	255	2,308	248,554	エネルギー
CARDINAL HEALTH INC	601	449	2,408	259,297	ヘルスケア機器・サービス
COLGATE-PALMOLIVE CO	437	311	2,202	237,116	家庭用品・パーソナル用品
TARGET CORP	271	213	2,508	269,992	小売
DOVER CORP	289	252	2,264	243,729	資本財
EXXON MOBIL CORP	432	513	2,288	246,382	エネルギー
EMERSON ELECTRIC CO	427	419	2,341	252,099	資本財
ECOLAB INC	156	127	2,551	274,675	素材
FRANKLIN RESOURCES INC	1,062	1,397	2,499	269,052	各種金融
GENERAL DYNAMICS CORP	171	170	2,356	253,649	資本財
WW GRAINGER INC	94	85	2,516	270,920	資本財
GENUINE PARTS CO	287	303	2,344	252,399	小売
ILLINOIS TOOL WORKS	186	142	2,341	252,040	資本財
JOHNSON & JOHNSON	234	142	2,062	222,009	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIMBERLY-CLARK CORP	221	158	2,208	237,754	家庭用品・パーソナル用品
LOWE'S COS INC	269	233	2,855	307,422	小売
LEGGETT & PLATT INC	675	769	2,307	248,449	耐久消費財・アパレル
MCDONALD'S CORP	152	121	2,247	241,992	消費者サービス
S&P GLOBAL INC	120	79	2,473	266,257	各種金融
MEDTRONIC PLC	283	232	2,205	237,387	ヘルスケア機器・サービス
3M CO	184	153	2,250	242,296	資本財
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	186	146	2,513	270,570	食品・飲料・タバコ
NUCOR CORP	567	587	2,318	249,637	素材
PEPSICO INC	216	169	2,213	238,251	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO/THE	239	186	2,096	225,700	家庭用品・パーソナル用品
PPG INDUSTRIES INC	241	245	2,359	253,947	素材
PENTAIR PLC	718	724	2,641	284,406	資本財
ROPER TECHNOLOGIES INC	89	70	2,591	278,929	資本財
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	52	44	2,566	276,240	素材
STANLEY BLACK & DECKER INC	204	209	2,544	273,966	資本財
AT&T INC	811	753	2,250	242,250	電気通信サービス
SYSCO CORP	378	446	2,308	248,478	食品・生活必需品小売り
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	208	351	2,107	226,885	資本財
VF CORP	329	408	2,274	244,862	耐久消費財・アパレル
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	548	510	2,021	217,597	食品・生活必需品小売り
WALMART INC	250	172	2,148	231,277	食品・生活必需品小売り
CLOROX COMPANY	198	116	2,316	249,334	家庭用品・パーソナル用品
CONSOLIDATED EDISON INC	317	271	1,905	205,152	公益事業

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CINTAS CORP	109	111	2,674	287,867	商業・専門サービス	
ROSS STORES INC	—	268	2,522	271,532	小売	
T ROWE PRICE GROUP INC	263	223	2,573	277,052	各種金融	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	737	620	2,196	236,475	食品・飲料・タバコ	
EXPEDITORS INTL WASH INC	—	315	2,276	245,098	運輸	
CINCINNATI FINANCIAL CORP	259	284	1,630	175,538	保険	
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	457	366	2,375	255,741	食品・飲料・タバコ	
PEOPLE'S UNITED FINANCIAL	1,780	1,984	2,154	231,956	銀行	
HORMEL FOODS CORP	731	469	2,202	237,126	食品・飲料・タバコ	
ATMOS ENERGY CORP	—	219	2,153	231,848	公益事業	
ALBEMARLE CORP	—	366	2,495	268,587	素材	
ABBVIE INC	389	270	2,488	267,881	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SMITH (A. O.) CORP	587	559	2,361	254,264	資本財	
LINDE PLC	154	122	2,335	251,373	素材	
AMCOR PLC	—	2,703	2,595	279,365	素材	
OTIS WORLDWIDE CORP	—	467	2,414	259,970	資本財	
CARRIER GLOBAL CORP	—	1,409	2,685	289,114	資本財	
合 計	株 数 ・ 金 額	20,193	24,834	146,805	15,803,586	
	銘柄 数 < 比 率 >	56	63	—	< 94.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	—	9	2,174	234,135	1.4	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	21	31	2,478	266,791	1.6	
REALTY INCOME CORP	—	44	2,346	252,577	1.5	
合 計	口 数 ・ 金 額	21	85	6,999	753,504	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	3	—	< 4.5% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	15,803,586	94.2
投資証券	753,504	4.5
コール・ローン等、その他	215,085	1.3
投資信託財産総額	16,772,175	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (16,484,852千円) の投資信託財産総額 (16,772,175千円) に対する比率は98.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.65円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,878,739,394
コール・ローン等	185,011,602
株式(評価額)	15,803,586,192
投資証券(評価額)	753,504,184
未収入金	106,563,600
未収配当金	30,073,816
(B) 負債	230,521,195
未払金	223,320,886
未払解約金	7,200,000
未払利息	309
(C) 純資産総額(A-B)	16,648,218,199
元本	9,529,835,887
次期繰越損益金	7,118,382,312
(D) 受益権総口数	9,529,835,887口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,470円

<注記事項>

- ①期首元本額 9,489,782,439円
 期中追加設定元本額 1,501,154,164円
 期中一部解約元本額 1,461,100,716円
 また、1口当たり純資産額は、期末17,470円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>	7,667,960,264円
三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>	1,794,894,392円
外国株式アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	66,981,231円
合計	9,529,835,887円

○損益の状況 (2019年11月26日~2020年5月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	209,514,424
受取配当金	209,466,362
受取利息	64,645
支払利息	△ 16,583
(B) 有価証券売買損益	△2,644,143,113
売買益	460,713,758
売買損	△3,104,856,871
(C) 保管費用等	△ 2,570,119
(D) 当期損益金(A+B+C)	△2,437,198,808
(E) 前期繰越損益金	9,660,324,568
(F) 追加信託差損益金	1,322,765,836
(G) 解約差損益金	△1,427,509,284
(H) 計(D+E+F+G)	7,118,382,312
次期繰越損益金(H)	7,118,382,312

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。